

株式会社アイケーシー/因島機械株式会社

廃棄物処理用の圧縮梱包機、破碎機等の環境機器の開発・製造・販売・メンテナンスを手掛ける広島県尾道市・因島のメーカー。破碎機や圧縮・梱包機などを組み合わせた「環境エンジニアリング」製品のパッケージ提案を強みとし、インドネシアを中心とする東南アジアにおいて、廃プラスチックの燃料利用ソリューションによる市場開拓を目指す。



株式会社アイケーシー/因島機械株式会社
代表取締役 村上浩行

■ 廃プラスチックの燃料利用ソリューションを提供

当社は、広島県尾道市の因島で、廃棄物処理用の環境機器の製造、販売、メンテナンスを行っています。主力製品は二軸・一軸破碎機や圧縮梱包機で、廃プラスチックの破碎から圧縮・梱包、包装までを一貫して手掛けています。廃プラスチックを燃料効率の良いサイズに破碎し、「6面コンパックス」によるラップ梱包を行うことで、廃棄物の減容、運搬の効率化を可能にしています。「廃プラスチックの燃料利用ソリューション」として提案できることが当社の強みであり、国内での納入実績を重ねてきました。

国内市場が人口減により廃棄物量も減少傾向にあることから、将来的には海外展開を目指したいと考えていました。特に環境問題への関心が高まりつつある東南アジア市場への参入を検討しました。

しかし、海外ビジネスに関する経験はこれまでほとんどなく、その足掛かりを探していました。そんな中、JETROの支援事業について紹介を受け、市場調査を進めることとしました。

■ 広島県・JETROの支援事業を活用し、東南アジア市場へ進出

東南アジアにおけるビジネスモデルの策定に当たっては、JETROの「新輸出大国コンソーシアム事業」を活用し、専門家と二人三脚で戦略を練りました。結果、「フラフ」（廃プラスチック等から製造される固化化されていない燃料）に着目しました。フラフは、「RPF」（固化化プラスチック・紙類燃料）と比べ、初期費用の安さや対象プラスチックの広域性という点でメリットが



6面コンパックス



インドネシア政府関係者へのプレゼンテーションを行う村上社長

大きく、東南アジア市場での新たなビジネスモデル構築の可能性を持ちます。また、マテリアルリサイクルに適さないプラスチックを有効に再利用することで、二酸化炭素の削減や、最終処分場の残余容量の改善といった環境問題の解決につながります。

ターゲット国・地域の選定に当たっては、各島での廃棄物処理・資源利活用が必要となる島嶼国を狙うこととし、インドネシアとフィリピンを選びました。

インドネシアでの市場調査は、JETROの「地域間交流支援（RIT）事業」を活用しました。これは、環境産業のクラスター形成を目指す広島県と、環境問題解決に向けた新技術を求めるインドネシアとの間で産業交流を図るもので、国内外の双方でサポートを受けられる点で使い勝手の良さを感じました。現地での調査に当たっては、RIT事業で実施されたミッションに参加しました。インドネシア・バンドンで開催された商談会では、現地有力企業との商談を通して手ごたえをつかむことができました。また同国企業や有識者を広島に招へいするプログラムにも参加し、日本国内で実際に実機を見てもらうことで、具体的な商談を進めることができました。インドネシアにはその後も何度か出張していますが、JETRO・ジャカルタ事務所の「海外コーディネーターによる輸出支援相談サービス」も利用しながら、訪問先のアポイントメントも取得してもらい、有力な企業や政府機関を円滑に回ることができています。

これと並行する形で、現在フィリピンでの市場調査も進めています。2016年には当社の「6面コンパックス」がフィリピンで導入された実績もあり、さらなる拡大が図れないかと期待しています。廃プラスチックの破碎から圧縮・梱包、包装まで一貫対応できる、当社の「トータル受注」の強みを生かし、インドネシアやフィリピンを足掛かりに、東南アジア各国での導入も目指していきたいと思えます。

☞ 利用したJETROのサービス

「新輸出大国コンソーシアム」専門家による個別支援サービス、地域間交流支援（RIT）事業、海外コーディネーターによる輸出支援相談サービス

☞ JETRO活用のメリット

JETRO広島・ジャカルタ事務所の双方のサポートを得られるのがありがたく、必要な情報をタイムリーに入手することができました。また経験豊富な専門家による指導は非常に心強く、現地出張の同行も重ねることで、海外展開に向けた道筋をつけることができました。

JETRO広島 所長代理 新居洋平

好きな言葉はダーウィンの「生き延びるのは変化に適用した者」と語る村上社長。経営の傍ら休日を使って大学院にも通い詰め修了し、強いリーダーシップで会社を引っ張るその姿勢にエールを送りたくなります。環境ビジネスという、息の長く、容易ではない分野ですが、将来的な東南アジアでの成功を期待しています。

株式会社アイケーシー/因島機械株式会社 代表取締役：村上浩行

広島県尾道市因島重井町4694 Tel:0845-24-2345

<http://www.innoshimakikai.co.jp/>

従業員：20名 資本金：5,000万円

事業内容：環境機器の企画・開発・製造・販売・メンテナンス

目的：輸出

対象国・地域：東南アジア